



令和4年度第4回定例会 ご報告

今議会では、令和3年度決算議案をはじめ、追加議案含め議案83件、報告4件が上程されました。

補正予算では、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えた高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化や川崎駅周辺に防犯カメラを設置する防犯事業費等80億2690万5千円を成立させ、令和3年度一般会計と各種特別会計の各決算を認定いたしました。

市政一般においては、小児医療費助成制度の他、引き続きのコロナ対応について、来年に高炉休止が迫ったJFEスチールの大規模跡地利用について、AIを活用した救急隊の早期現場到着に向けた実証実験について、再生エネルギーの促進について等、41項目と多岐に渡り各取組・課題について代表質問にて質問いたしました。

令和3年度 決算内容

一般会計の決算額は、歳入総額が8479億9500万円、歳出総額が8398億8100万円となりました。実質収支額いわゆる余剰金は600億300万円、その内「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金」の超過受入分等国へ返還すべき額が殆どとなる見込みです。

特出すべきは、様々な取組の促進により過去最高を大幅に更新した市税収入率(99.5%)です。

川崎市議会議員として1周年。

昨年の10月31日に施行された川崎市議会議員幸区選挙区補欠選挙により初当選をさせていただき、翌11月1日より議員としての活動を開始してからちょうど1年が経過いたしました。

日頃よりご支援をいただいている皆様には心より感謝申し上げます。

この幸区から川崎の新たな時代へと、職責を果たすべく今後も更なる精進を重ねて参ります。

10月14日に閉会となりました令和4年度第4回川崎市議会定例会についてご報告いたします。

加藤孝明

小児医療費助成制度拡充

定例会開会前の8月31日、我が自民党会派は小児医療費助成制度の拡充について市長に要望書を提出いたしました。これに対し市長は開会初日の施政方針演説の中で拡充する姿勢を示しました。市長の表明を受け、検討する拡充内容について代表質問で質したところ、市長から「通院医療費助成の対象を小学校6年生から中学校3年生に拡大し、現在児童手当に準拠する形で設定している所得制限は撤廃する」と答弁がありました。これにより、所得制限撤廃により約32,000人、年齢拡大により約35,000人が新対象となる見込みです。

物価高騰対策

今議会では、令和4年度当初予算に対して約113億円の補正予算が計上されました。主な内容は、予防接種事業費、新型コロナウイルス対策事業費、そして食材・エネルギー等物価高騰対策事業費です。

保護者負担の増加抑制を目的とした市立学校・保育所・幼稚園等への給食食材費値上げ相当分補助事業、価格高騰緊急支援給付金事業、子育て世帯応援給付金事業等計上されました。

川崎市議会議員 加藤孝明

▷profile



- ・1987(昭和62)年2月26日生
- ・川崎市幸区南加瀬在住
- ・令和3年10月初当選1期
- ・文教委員会(令和4年度)
- ・青少年問題協議会委員
- ・衆議院議員 元公設秘書
- ・党川崎市幸区第六支部支部長
- ・党幸区連合支部 青年局長
- ・党川崎市連 青年局 副局長
- ・党川崎市連 公報副委員長
- ・党川崎市連 政務調査委員
- ・党川崎市連 基本問題対策委員
- ・幸消防団 第四分団 所属
- ・趣味：スポーツ

▷政務活動事務所

(自民党川崎市幸区第六支部)

〒212-0054

川崎市幸区小倉 2-17-11-101

TEL:044-589-3935

FAX:044-589-3937

メール:mail@kato.news

▷各種 SNS



今議会での質問がタウンニュースに掲載されました。

議員生活1周年



川崎市議会議員(幸区選出)
たかあき
加藤 孝明 35歳
令和3年10月当選 1期 自民党
文教委員会所属
青少年問題協議会委員
衆議院元公設秘書
ホームページ▶



市政報告
**子どもたちの笑顔のために、
教育環境の更なる整備を要望**

川崎市議会議員(幸区選出) 加藤孝明(たかあき)

令和4年度第4回川崎市議会が閉会しました。今議会では小児医療費助成制度の拡充、高齢者のインフルエンザ予防接種の無償化、物価高騰対策等が可決しております。今欄では文教委員会の所属として取り上げ、要望した事項についてご報告いたします。

学校遊具の設置に向けて
令和元年度に他都市で起きた事故を契機として、本市では市立小学校及び特別支援学校に設置された遊具の安全点検が、令和3年度までの間、撤去された遊具が148基に対し、設置された遊具は半数以下の68基です。例えば、川崎小学校では、11基あった遊具のうち、7基が使用禁止(6基が撤去済み、残る1基も撤去予定)となったのに対し、新たに設置されるのは教科活動に使用する3基のみです。そこで、PTAが中心となり、プロジェクトを立ち上げ、寄付金を募り、子どもたちの笑顔のために、コンピネーション遊具の設置を目指しています。

議員生活1周年
議員生活も1年を迎えます。今年度は文教委員会に所属し、教職員の負担軽減に向けた働き方改革、保護者等への配布資料のデジタル化、冬季を前にした一般教室への空気清浄機の導入等を質問・要望いたしました。今後も教育環境のさらなる向上に努めてまいります。



令和3年10月31日
川崎市議会議員幸区選挙区補欠選挙において41,615票を得て初当選(歴代最多得票数記録)



当選証書授与



当選翌日より公務開始



本会議場での質問



幸区市議団代表幹事として
幸区民祭において代表あいさつ
日頃のご支援に感謝申し上げます

令和4年度第4回定例会(決算審査特別委員会文教分科会)における私の質問が、タウンニュース(川崎区・幸区版、10月28日号)に掲載されました。

今議会では学校遊具に関する質問の他、一般教室への空気清浄機の導入について、保育所整備について質問をしております。

一般教室への空気清浄機の導入については、冬季を前に、感染症対策としての換気による児童生徒の寒さ対策として、全教室に導入されている東京都港区を例に挙げ質問いたしました。議会閉会後の10月19日には、文部科学省が教育委員会に対し、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行を見据えた冬季の感染症対策として、空気清浄機の重要性を事務連絡しております。今後も導入に向けて働きかけて参ります。

保育所整備について、本市は引き続き上昇傾向にある保育需要に答えるべく保育所整備による受入枠の確保に努めるとしてありますが、就学前児童数は近年減少傾向を示しており、地域によっては経営に苦慮する保育所も出てきております。地域の需要を捉えた保育所整備により、保育事業者と保育の質を守り、子供を生み育てやすい環境の更なる整備へと努めて参ります。